

国立歴史民俗博物館 研究報告 第19集

- | | |
|--|-------|
| 房総半島南端の平安彫刻の様相
—平安時代後期の地方仏の様式変革について— | 吉田 辰郎 |
| 北東日本海域における中世陶磁の流通 | 吉岡 康暢 |
| 西日本における瓦器生産の展開 | 菅原 正明 |
| 村や町を困うこと | 水藤 真 |
| 初期洋画の技術的変遷（I）
—明治初期油彩画の下地組成— | 神庭 信幸 |
| 製糸業の危機と生糸売込問屋の経営
—1920年代～昭和恐慌期の原合名会社— | 松村 敏 |
| 行事蔵人について
—撰関期を中心に— | 古瀬奈津子 |

平成元年3月

国立歴史民俗博物館 研究報告 第19集

*目次

- 房総半島南端の平安彫刻の様相……………吉田 辰郎 1
——平安時代後期の地方仏の様式変革について——
- 北東日本海域における中世陶磁の流通……………吉岡 康暢 59
- 西日本における瓦器生産の展開……………菅原 正明 167
- 村や町を囲うこと……………水藤 真 309
- 初期洋画の技術的変遷(Ⅰ)……………神庭 信幸 357
——明治初期油彩画の下地組成——
- 製糸業の危機と生糸売込問屋の経営……………松村 敏 393
——1920年代～昭和恐慌期の原合名会社——
- 行事蔵人について……………古瀬奈津子 1
——撰関期を中心に——

平成元年 3 月

**Bulletin of
the National Museum of
Japanese History
vol. 19**

Contents:

YOSHIDA, T.	Some Aspects of the Heian Sculptures —In the Southmost Part of the Bohsoh Peninsula—.....	1
YOSHIOKA, Y.	Distribution of Medieval Ceramics in North-East —Littoral Area on the Sea of Japan—	59
SUGAHARA, M.	Production of Gaki-Earthenware in Western Japan	167
SUITOH, M.	Enclosing the Villages and Towns	309
KAMBA, N.	The Ground of Oil Paintings in Early Meiji Period.....	357
MATSUMURA, S.	Crisis in Silk-Reeling Industry and Operations of Silk Wholesale House —Hara Unlimited Partnership in 1920s to the 1930s' Crisis—.....	393
FURUSE, N.	“Gyōji-Kurōdo” in the “Sekkan” Period	1

Mar. 1989

国立歴史民俗博物館研究報告寄稿要項

1. 国立歴史民俗博物館研究報告は、歴史学、考古学、民俗学およびそれらの協業による広義の歴史学ならびにそれらと関連する諸科学に関する論文、資料・研究ノート、調査研究活動報告等を掲載・発表することにより、それらの学問の発展に寄与するものである。
2. 国立歴史民俗博物館研究報告に寄稿することができる者は、次のとおりとする。
 - (1) 国立歴史民俗博物館（以下「本館」という。）の教官（客員教授等を含む。）および本館の組織、運営に関与する者
 - (2) 本館が受け入れた各種研究員および研究協力者等
 - (3) その他本館において適当と認められた者
3. 原稿を寄稿する場合は、論文、資料・研究ノート、調査研究活動報告等のうち、いずれであるかをその表紙に明記するものとする。なお、この区分についての最終的な調整は、国立歴史民俗博物館研究委員会（以下「研究委員会」という。）において行う。
4. 原稿執筆における使用言語は、日本語を原則とする。ただし、他の言語を用いる場合は、研究委員会に相談するものとする。
5. 特殊な文字、記号、印刷方法等が必要な場合は、研究委員会に相談するものとする。
6. 寄稿する原稿には、原則として英文により400語程度の要旨を付けるか、あるいは英訳用の和文800字以内の要旨を付けるものとする。
7. 寄稿する原稿の枚数は、原則として制限しない。ただし、研究委員会の判断により、紙数等の関係から分割して掲載することがある。
8. 寄稿する原稿は、必ず清書し、原稿の写し1部を添付するものとする。
9. 寄稿された原稿は、研究委員会において検討のうえ、採否を決定する。
10. 稿料の支払い、掲載料の徴収は行わない。
11. 原稿の寄稿先および連絡先は、次のとおりとする。

〒285 佐倉市城内町117番地 国立歴史民俗博物館内
国立歴史民俗博物館研究委員会（電話 代表・0434—86—0123）

国立歴史民俗博物館研究報告 第19集

平成元年3月20日 印刷

平成元年3月25日 発行（非売品）

編集・発行 国立歴史民俗博物館
〒285 千葉県佐倉市城内町117
電話 0434—86—0123(代表)

印刷 第一法規出版株式会社
〒107 東京都港区南青山2—11—17
電話 03—404—2251(代表)

©Printed in Japan Mar. 1989

ISBN 4—474—00103—6 C3021

Bulletin of the National Museum of Japanese History vol. 19

- YOSHIDA, T. Some Aspects of the Heian Sculptures
 –In the Southmost Part of the Bohsoh Peninsula–
- YOSHIOKA, Y. Distribution of Medieval Ceramics in North–
 East –Littoral Area on the Sea of Japan–
- SUGAHARA, M. Production of Gaki-Earthenware in Western
 Japan
- SUITOH, M. Enclosing the Villages and Towns
- KAMBA, N. The Ground of Oil Paintings in Early Meiji
 Period
- MATSUMURA, S. Crisis in Silk-Reeling Industry and Ope-
 rations of Silk Wholesale House
 –Hara Unlimited Partnership in 1920s to
 the 1930s' Crisis–
- FURUSE, N. “Gyōji-Kurōdo” in the “Sekkan” Period

Mar. 1989